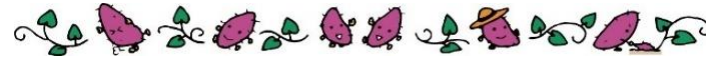




ぽっかぽか ひよこ組



先月はお忙しい中、保護者会へのご参加ありがとうございました！交流ひろばを活用しながら、保護者の皆様楽しく、有意義な交流ができればと企画していきたく思いますので、よろしくお願い致します。

少しずつ涼しくなり、秋らしい気候へ。外での活動も過ごしやすい季節がやってきました！天気の良い日には長久保公園へ出て、ハイハイや歩行など子どもたちが意欲的に、活発に体を動かせるよう、自然を感じたり、いろいろな感触を感じたり、楽しめる遊びを行っていきたく思います。

沐浴は9月で終わりとなりました！プールセットや着替えなどのご準備をありがとうございました。10月になっても暑い日がありますので、気温に合わせて衣服で調節をしたいと思います。衣替えの時期ではありますが、引き続き半そでのご用意をお願い致します。



ひよこ組では、つかまり立ちがとても盛んになってきました。また、全員がハイハイやすりばい、歩行など自分で移動ができるようになってきました！子どもたちの様子を見ながら、ご飯のとき、外遊び・園内遊びのとき、オムツ替えのときなどなど、自分で移動することを始めています。できたときには褒めたり、「ありがとう」と伝え、一緒にできたことを喜び関わりをしています。

そして少しずつ友だちの存在に気づきはじめ、友だちへの興味も出始めています。泣いている子がいると近くに行って頭を撫でたり、大人が拍手をしたのを見て友だちへ拍手をしたり、一緒に笑ったり、かわいらしく、微笑ましい姿が見られます。

その一方で、持っているものを友だちに取られそうになって嫌がり、服を引っ張ったり、つかんだり、噛んだり、といった行動も出始めています。自分の、友だちの、と自他の区別はこれからの発達の過程で学んでいくのですが、今はその「モノ（玩具や人、場所などが含まれます）」に目がいき、「モノ」が欲しくて手を伸ばす→取られた側は「モノ」を取り返そうとする、という状況がうまれます。こういった状況は特にトラブルになりやすく、ひっかかれたり、噛まれたりすることがあります。子どもの気持ちを大切にしながら、対人関係をうまく繋げていくために、ひよこ組では以下のように取り組んでいます。

1. 未然に防げるよう、トラブルになりそうな場面では子どものそばについて止められるようにしています。
2. 気持ちの安定につながる日中のあそびの充実を図り、満足できるようにしています。
3. 個々の遊びが重なり合わないよう、広いスペースを確保したり、同じおもちゃを複数用意したり、1つしかないおもちゃは出し方を工夫するようにしています。
4. 言葉で表そうとする気持ちを育てるため、子どもの気持ちを代弁し、子どもが自分から「言葉で表そう」とする気持ちを育てる関わりを意識しています。
5. 子ども同士のやりとりを大人が中に入って繋いでいくようにしています。

トラブルがあった際にはきちんとその状況をお伝えしていきますので、ご心配な事やご相談などありましたら、担任へお気軽にお声がけください！！

